

# 2022 年度選抜試験実施におけるガイドライン 〈新型コロナウイルス感染症対策〉

本学では、2022 年度選抜試験の実施におきまして文部科学省による指針「令和 4 年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドライン」(令和 3 年 6 月 49 日付)に基づき、受験生が安心して受験できる環境を確保することを目的として、選抜試験実施ガイドラインを定めました。

なお、今後、新たな感染の拡大や情勢の変化等に応じて、随時当該ページを修正・更新する可能性がありますので、受験生の皆さまは必ず試験直前に再度確認してください。

## 受験生へのお願い・連絡事項

### 1. 医療機関での受診

発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

### 2. 受験できない者

以下に該当する受験者は、受験を取りやめ、事前に入試部までご連絡ください。

- ・新型コロナウイルス等に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない受験生
- ・試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた受験生
- ・発熱・咳等の症状があり、試験当日の検温で 37.5 度以上の熱がある受験生

なお、上記に該当する理由等で受験できなかった場合は特別措置として、追加の入学検定料を徴収せずに、別日程への受験の振替を行います。

\* 申請には原則として、医師の診断書等の提出が必要です。

\* 別日程への受験振替を希望しない場合は、入学検定料を返還いたします。

### 3. 発熱・咳等の症状がある場合

試験前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生はその旨を入試部に連絡し、当初予定していた日程ではなく後日日程の試験を受験するなど検討してください。

また、試験当日の検温で 37.5 度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に必ず申し出てください。

### 4. 試験場への入場

入場時の混雑を避けるため、時間に余裕を持って行動してください。地方会場については、各会場の利用規則に従ってください。

### 5. マスク着用の要請

発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、試験場内では昼食時を除き、マスクを着用してください。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話も極力控えてください。

## 6. 手指消毒の要請

試験室への入退出を行うごとに、速乾性アルコール製剤による手指消毒を行ってください。

## 7. 試験室での自席

受験票の座席番号にて指定された机に着席してください。休憩時間等を含め自席以外の机への着席、使用は一切認めません。

## 8. 試験当日の服装

試験当日は、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があります。上着など暖かい服装を持参してください。

## 9. トイレの使用

本学会場では、トイレ入口において、混雑を避けた利用、利用後の手洗いなどを記載した掲示物を必ず確認してから使用してください。

## 10. 保護者控室

試験場への入場者数や集団の形成を極力抑制する観点から、保護者控室については、原則設置いたしません。ただし、試験場内までの受験生への付き添いが必要な場合は、事前に入試部までご相談ください。

### 11. 試験終了時の試験室からの退出方法

試験終了時の混雑を避けるため、本学会場では試験監督者の指示に従って退出していただきます。なお、試験場内では使用したマスクを廃棄せず、必ず持ち帰るようにしてください。

### 12. 関係機関との連携

感染者が出た場合には、濃厚接触者の特定など、保健所等の行政機関が行う必要な調査への協力を行うため、試験場ごとの受験者リストを提供する場合があります。

### 13. ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておくことを心がけてください。

### 14. 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

### 15. 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望ましいとされています。

## 試験実施における本学の対応

### 1. 試験室（学力試験）について

使用する試験室は、通常の講義等での使用時における収容定員の半分程度以下といたします。また、受験生同士の座席間の距離は1メートル程度の間隔を確保いたします。

### 2. 試験室（面接試験）について

対面での面接試験を実施する場合、面接試験会場内については、受験生同士及び面接官との距離は2メートル以上を確保し、常時ドアを開放いたします。

### 3. マスク、速乾性アルコール製剤の準備

試験場内におけるマスクの着用を義務付けることといたします。また、試験場入口や試験室等に速乾性アルコール製剤を配置いたします。

### 4. 試験監督者等の体調管理

試験業務に携わる試験監督者等については、試験前7日程度を目安に、朝などに体温測定を行い体調管理に努めます。また、「三つの密」の回避や、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生をはじめとした基本的な感染対策の継続に努めます。

### 5. 看護師等の配置

発熱・咳等の症状のある受験生が受験する場合に備え、本学会場では看護師等を配置いたします。

### 6. 別室の確保

本学会場では、発熱・咳等の体調不良者のための別室を設けます。別室においては、基本的に概ね2メートル以上の間隔での座席配置を行います。

### 7. 試験室の机、椅子の消毒

試験前日に消毒用アルコールを使用した拭き取りを行います。また、試験日程が連続し、座席利用者が異なる場合は、当日の試験終了ごとに拭き取りによる消毒を行います。

## お問い合わせ先

白鷗大学 入試部

フリーダイヤル 0120-890-001（直通）